

# 新しい科目「英語コミュニケーションⅢ・Ⅳ」について (2025年度以降入学者向け)

教養教育科目では、英語で「読む力」と「発信する力」をさらに高めるために、「英語コミュニケーションⅢ」「英語コミュニケーションⅣ」という新しい科目を設けています。

履修を希望する学生は、以下の説明をよく読み、各授業のシラバスを確認のうえ、履修登録をしてください。

## ■ 英語コミュニケーションⅢ

この授業では、①健康・医療系、②教育・保育系、③人文・社会系、④自然・科学系の専門的なテーマに関する英語の文章を読みながら学習します。

- ・ 同じテーマに興味を持つ学生同士が授業を選択し、協働学習を行います。
- ・ 文章の内容について意見交換やディスカッションを行いながら、英語を読み、考え、理解を深める力を身につけます。
- ・ 英語を通して、専門的な内容を理解する力を養うことが目的です。

## ■ 英語コミュニケーションⅣ

この授業では、英語で自分の考えを発信する力を伸ばします。

- ・ 授業はネイティブ教員によって英語で行われます。
- ・ プレゼンテーションやディスカッションなどの活動を通して、英語で意見を伝える力・説明する力を身につけます。
- ・ 将来、国際的な場面で英語を使って発信できる力を育てることが目的です。

## ■ 履修する際の注意

### ① 時間割の「( )」の表記について

時間割には授業名の後に、(健康・医療系)(教育・保育系)(人文・社会系)(自然・科学系)の括弧表記があります。「この違いは何だろうか?」と思ったら、必ずシラバスを確認してください。各クラスでは、扱うテーマ、読む英語の内容、授業の進め方、が異なります。自分の興味・関心に合うテーマの授業を選ぶことが大切です。

### ② 学部による履修制限について

例えば、「自分は保育学部だから(教育・保育系)しか履修できないのでは?」と思う学生もいるかもしれませんが。しかし、実際には(健康・医療系)など他のテーマのクラスも履修可能です。

ただし、扱うテーマ、授業内容、英語のトピックが異なるため、必ずシラバスを確認し、自分に合ったクラスを選択してください。

## ■ まとめ

英語コミュニケーションⅢ

→ 英語の文章を読み、仲間と協力しながら理解を深める授業

英語コミュニケーションⅣ

→ 英語で自分の考えを伝える力を伸ばす授業

これらの科目を通して、英語で「理解する力」と「発信する力」の両方を段階的に伸ばしていきます。